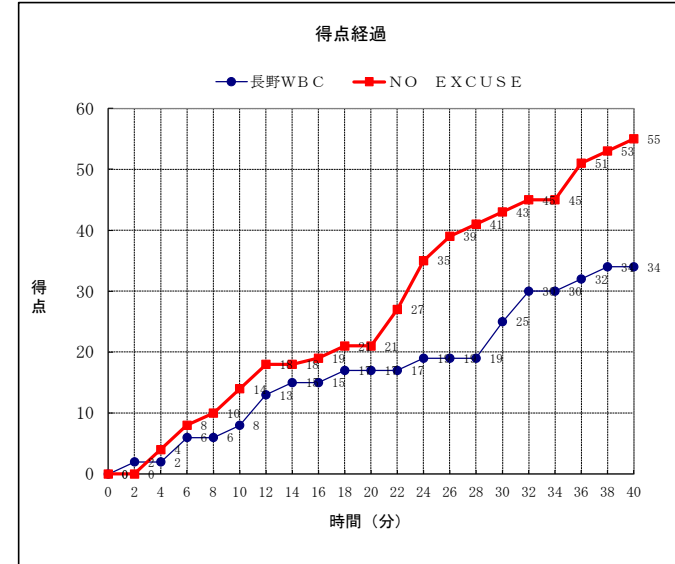


内閣総理大臣杯争奪  
第41回日本車椅子バスケットボール選手権大会  
個人トータル表

2013年5月4日 12時35分開始																										
2回戦							東京体育館 D-4																			
長野WBC (甲信越)			34			<table border="1"> <tr><td>8</td><td>1クォーター</td><td>14</td></tr> <tr><td>9</td><td>2クォーター</td><td>7</td></tr> <tr><td>8</td><td>3クォーター</td><td>22</td></tr> <tr><td>9</td><td>4クォーター</td><td>12</td></tr> </table>			8	1クォーター	14	9	2クォーター	7	8	3クォーター	22	9	4クォーター	12	55			NO EXCUSE (東京)		
8	1クォーター	14																								
9	2クォーター	7																								
8	3クォーター	22																								
9	4クォーター	12																								
番号	氏名(持ち点)	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則	番号	氏名(持ち点)	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則									
5	柴田 悠 (1.0)	0	0	0	0	-	-	-	* 4	安 直樹 (4.0)	15	0	7	1	-	-	-									
* 6	熊谷 悟 (3.5)	0	0	0	0	-	-	-	* 5	佐藤 大輔 (2.0)	8	0	4	0	-	-	1									
7	矢口 敦也 (1.0)	-	-	-	-	-	-	-	6	石井 康二 (2.5)	2	0	1	0	-	-	2									
8	太田 文武 (1.5)	-	-	-	-	-	-	-	7	寺田 正晴 (3.0)	-	-	-	-	-	-	-									
9	丸山 弘毅 (2.5)	2	0	1	0	-	-	-	8	大嶋 義昭 (1.0)	2	0	1	0	-	-	-									
* 10	高原 健二 (2.0)	5	0	2	1	-	-	-	9	大曾根 佳太 (4.5)	4	0	2	0	-	-	1									
* 11	中村 慶佑 (4.5)	15	0	6	3	-	-	-	10	菊池 隆朗 (1.0)	-	-	-	-	-	-	-									
* 12	寺尾 剛 (2.0)	4	0	2	0	-	-	-	* 11	森 紀之 (1.5)	8	0	4	0	-	-	1									
* 14	奥原 明男 (2.0)	6	0	3	0	-	-	-	* 12	菅澤 隆雄 (4.5)	6	0	3	0	-	-	-									
15	宮沢 武利 (2.5)	2	0	1	0	-	-	-	* 13	湯浅 剛 (1.5)	4	0	2	0	-	-	2									
									14	田仲 幸生 (1.5)	-	-	-	-	-	-	-									
									15	田中 聖一 (2.0)	4	0	2	0	-	-	2									
									18	西岡 尚輝 (1.0)	-	-	-	-	-	-	-									
									19	八木沼 辰弥 (3.0)	2	0	1	0	-	-	1									
HC	奥原 明男								HC	及川 晋平																
AC	東 英恵								AC	中井 健豪																
マネージャー	川上 梓								マネージャー	宮本 有里恵																
マネージャー	太田 伸江								マネージャー	杉山 美穂																
									マネージャー	相川 恵里																
									マネージャー	山下 正信																
合計		34	0	15	4	0	0	9	合計		55	0	27	1	0	0	10									
主審： 門川 浩人 副審： 平田 貴浩 副審： 吉安 ゆみ																										



〔戦評〕

[1Q]  
高さスピードを活かしながら速攻につなげるNOEXCUES。1つ1つのオフェンス、ディフェンスを丁寧に行いながら、確実に点につながるプレーの長野。中盤まで同点の流れ(6-6)。4(安-NOEX)をフリーにさせながら、ミドルシュートを一人で外した分が点差となる。

[2Q]  
NOWXCUES-11(森)のボールコントロール、シュートへの執着心を見せるプレーが印象的である。長野-11(中村)の力強いリバウンドで、次のプレーにつなげるのだが、なかなか点数にならない。中盤には互いにシュートが入らない状況が続く。

[3Q]  
ゴール下、零度からのシュートを確実にNOEXCUESが決めていき、徐々に点数を広げていく。コート全体を使って、ボールコントロールをし、時間いっぱいシュートを確実に決めていった。  
中盤からのパスミスも目立つようになり、長野は点に結びつけることが難しかった。

[4Q]  
フル出場している長野メンバーにも少し疲れが見えてくる。NOEXはメンバーを入れ替え若手メンバーの活躍が目立っていた。

(担当：柿沼/稲葉)